

平成12年11月20日

浦安市長
松崎 秀樹 様

浦安保育フォーラム
会長 来田 美鈴（東野保育園）

拝啓

向寒の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は市立保育園の運営にご尽力いただき、有り難く御礼申し上げます。

さて、私ども「浦安保育フォーラム」は、市立7保育園（当代島、猫実、東野、富岡、入船、日の出、高洲）および児童育成クラブの父母の会で構成され、各園・各クラブでの父母の会活動を中心とした意見の交換により、子供たちの保育環境の改善を進めることを目的として組織されております。

今年度も、当フォーラムでは市立7保育園を対象に共通のアンケートを実施し、父母からの意見・要望をまとめました。その結果昨年までに市のご協力により実現した時間外保育の延長、産休明け保育の実施、高洲保育園の増設、病後児保育の実施といった点では、多くの父母が大きな改善と評価していることがわかりました。しかしながら、その一方で「老朽化施設の改善」「幼稚園の空き教室等遊休施設の有効活用」「病児保育の実現」など早急に改善していただきたい点も少なくなく、市の一層のご理解・ご努力に期待するものです。

つきましては、ご多忙とは存じますが、別紙の要望事項について話し合いの機会を持っていただきたく、お願い申し上げます。

敬具

1 前年度からの要望事項

1.1 保育内容について

- (1) 複数担任を実現して下さい。現在のフリー保母制では、連絡事項が徹底されず対応がまちまちとなるケースが多々発生しています。
- (2) 保母と園児との対数（特に3、4、5才児クラス）の見直しをして下さい。国や、近隣の自治体との比較でなく、現在浦安市の子供達が置かれている現状をふまえて、浦安独自のよりよい基準を設定して下さい。

1.2 保育料について

- 未満児（0～2歳児）の保育料を値下げして下さい。現在未満児の保育料は高額であり、特に未満児二人以上の家庭の負担が非常に大きい状態です。
- また、3歳以上児の保育料についても値上げはしないで下さい。

1.3 時間外保育について

- (1) 産休明け保育の時間外保育を実施して下さい。現在は、時間外保育がないため、産休明け保育の利用者の多くが二重保育をせざるを得ない状況です。就職・復職時は、勤務時間はフルタイムとなる事をご理解いただき、ぜひ時間外保育を実施して下さい。
- (2) 土曜日の時間外保育を実施して下さい。現在、土曜日の時間外保育は実施されていませんが、土曜日に保育が必要な父母のほとんどは、フルタイムで働いているのが実状です。この事情をご理解いただき、平日同様、時間外保育を実施して下さい。

1.4 給食、おやつのおやつの食材の改善について

- (1) 給食、おやつには、無農薬・無添加・無着色の材料を出来る限り取り入れ、引き続き内容の充実を図って下さい。
- (2) 特に時間外のおやつについては、市販の煎餅・スナック類となるケースが多く見受けられるため改善をお願いいたします。
- (3) 食物アレルギー症状をもつ子供に対するきめ細かい対応を実施して下さい。
- (4) 97年度の児童福祉法の改正にともない、厚生省では保育園の給食を外部委託も可能とする指針を掲げていますが、当市では、是非各園の給食施設で給食を作る現在の優れた制度を継続して下さい。

1.5 市内保育園の施設の均一化について

現在、市内の保育園のすべてのレベルが均一な状態とはいえず、改善の余地があると思われます。引き続き施設の改善をお願いいたします。

特に築年数がかなり経過している猫実・富岡・入船保育園のトイレ、手洗い場等の水まわりについては、老朽化が原因と思われる悪臭があり衛生面の見直しをお願いいたします。

1.6 保育園の増設について

高洲保育園の増設により入園待機児の数は幾分緩和されているようですが、依然として保育園がもう1園新設できる程度は存在している現状です。

一方既存の各保育園では、床面積に比べ園児の定員数が多くすし詰め状態(特に、猫実、入船で顕著)となっています。各保育園での定員の見直しを実施するとともに、是非、待機児童の多い地区への保育園の増設をお願いいたします。

駅前等の利便性の高い場所での用地確保が困難であるという事情は理解できますが、公民館や老人ホーム等との共存を図れる総合施設という観点で、既存の用地を有効利用する方法等もご検討いただきたいと思います。

また、保育園は満杯状態であるにもかかわらず、幼稚園の定員に対する園児の充足率は、市内全体で約50%以下であるという現状を考慮いただき、幼稚園の統廃合あるいは幼保一元化等による保育園用地の確保の方法についても、文部省・厚生省の縦割り行政を超えてのご検討をお願いいたします。

1.7 入園予約制度について

現在の入園申請の仕組みでは、年度途中からの申し込みについては、入園がかなり困難な状況であるため、産休・育児休職からの職場復帰あるいは新たに就職する場合に、職場との調整が非常にやりにくい状況にあります。計画的かつスムーズな職場復帰あるいは就職を可能とするためにも、入園予約制度を実現して下さい。

1.8 病児保育について

病後児保育制度が実施され、私たちの間でも利用者の数は増えつつあります。しかしながら、制度自体の説明が不十分で、各父母に十分な情報が伝わっていない状況です。利用方法を中心とした、詳細な情報を各父母に直接開示して下さい。学童クラブでは、各父母宛に案内が配布されていますが、保育園では、園に貼り紙がある程度であり、せっかくの制度が有効活用されにくい状況にあります。

さらに、登園中に園児の体調が悪くなった場合に、連絡をいただいた父母が直ちに迎えに行けない場合に備えて、近隣の医療機関と連携を取って何らかの救済措置を講じていただけないでしょうか。現在小中学校に設置されている保健室のような設備の設置を是非ご検討下さい。

また、伝染性の病気等長期にわたる場合、症状が安定した病児について預かれるような病児保育施設についての検討をお願いいたします。

1.9 少子化対策特例交付金について

1 1年度の補正予算で決定された、同交付金の浦安市での活用方法について今年4月には広報にも掲載されました。しかしながら、まだ実際の事業着手に至っていないものがほとんどです。これらの事業について、今後の予定・見通しを明らかにして下さい。

1.10 学童クラブの今後の方針について

現在、学童クラブの行政の窓口が、青少年課から児童家庭課へ移管されるという方向にあると思われます。学童クラブの公設公営に向けた、今後の具体的な見通しについて教えて下さい。

2 新規要望事項

2.1 設備の改善について

新設された高洲保育園で、大量の雨が降ったときに一階部分が浸水するという被害が発生しております。早急に対策を講じて下さい。

2.2 入園申請手続きについて

(1) 入園申請から、入園決定までの期間を短縮して下さい。復職あるいは就職で仕事を開始する直前に、入園が可能か不可能かの通知がくるため、不可能だった場合の対応に四苦八苦しているのが現状です。

(2) 入園決定の基準を明らかにして下さい。入園ぎりぎりまで待って入園できない、あるいは一旦内定通知が出たにもかかわらず、入園取り消しという事例が過去に発生しています。こういったケースでは、対応に苦慮するのみならず大変やり切れない思いが残ります。

2.3 保育中の事故について

保育中に発生した事故により医療費が発生した場合は、事故発生当日はもちろん、翌日以降の通院についても費用を保障して下さい。現状では、対応する園・保育士さんによって方針がまちまちです。

2.4 保育料算出に関する質問

保育料の収入別階層額の算定根拠についてお示し下さい。